

## 〈同柄作品について〉

日頃 JEMB 作品を作成いただきありがとうございます。

各バッグの作品で様々な柄をお楽しみいただいておりますが色の取り合わせも各々個性が出る場所かと思えます。特徴のある柄の取り合わせで同柄作品が SNS 上に投稿されて困惑しているとの連絡があり、会員様より協会にご要望がございましたのでご報告させていただきます。

会員様から協会へご要望がありました

- 1.同柄の際には承諾を得るようにルール付けを提案
- 2.個人のやり取りではなく協会規約にしてもらいたい

■上記要望についての JEMB 協会の見解

※柄の相違については形が同じバッグである為にある程度似た柄が出てしまうのは許容範囲としてもらいたい。

※規約を設けたり注意事項を増やすより素敵な作品が広まってもらいたい。

※作成者へは一定の配慮を持ち互いに気持ち良く作成して欲しい。

※柄の横通しのパターンは多くはない為個々の横通しの柄パターンをオリジナルのデザインとしてしまうと創作活動自体が難しくなる。

■SNS への掲載について

※SNS の性質上柄は模倣される可能性は高く、取り締まる事は不可能である為、各自注意を払ってもらう必要がある。

※JEMB グループアルバムは作成される皆さんへの柄の参考目的で掲載いただいている。

※柄を参考にされたくない場合はグループアルバムや SNS への掲載を投稿しない選択もある。

■JEMB 内で作成者への配慮について

※全く同じ配色を参考にされる場合は SNS での発信前にお声かけまたは同じ柄にした場合はその方のアカウントを載せてもらう等

※オーダーをお引き受けした時点で細かく色の指定がある場合は念の為参考元となる作品があるか事前に確認してもらう等

引き続き協会内の作品を各々楽しんで作成いただけますようお願いしております。